



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

上場会社名 **santec**株式会社（登記社名：サンテック株式会社） 上場取引所 東  
 コード番号 6777 URL <https://www.santec.com/jp>  
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鄭 元鎬  
 問合せ先責任者 （役職名）常務執行役員業務部長 （氏名）山下 英哲 TEL 0568-79-3535  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月29日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨）

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,749	20.0	1,200	42.5	1,299	42.1	918	26.2
2020年3月期第3四半期	4,790	24.1	842	23.6	914	10.6	727	24.1

（注）包括利益 2021年3月期第3四半期 1,163百万円（51.1%） 2020年3月期第3四半期 770百万円（50.1%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	78.06	—
2020年3月期第3四半期	61.86	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	12,201	10,040	82.3	853.72
2020年3月期	11,007	9,111	82.8	774.77

（参考）自己資本 2021年3月期第3四半期 10,040百万円 2020年3月期 9,111百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	10.00	—		
2021年3月期（予想）				15.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,450	16.7	1,350	44.2	1,450	41.7	1,050	26.4	89.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	11,961,100株	2020年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	200,576株	2020年3月期	200,537株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	11,760,533株	2020年3月期3Q	11,760,608株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2021年2月5日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	(単位: 百万円)			
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比増減	
売上高	4,790	5,749	959	20.0%
営業利益	842	1,200	358	42.5%
経常利益	914	1,299	384	42.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	727	918	190	26.2%

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年12月31日まで。以下、「当第3四半期」)における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により第1四半期に大きく落ち込みましたが、第2四半期以降はおおむね回復に転じました。地域的にみると、いち早く感染拡大を抑えた中国が比較的順調に回復している一方で、感染が再拡大に転じた欧米は、回復の鈍化が見られます。国内では、企業の設備投資に持ち直しの動きが見え始めましたが、新型コロナウイルス感染症は第3波がおさまらず予断を許さない状況が続いています。

当社グループが関連する通信市場においては、5G通信ネットワーク、クラウドサービスの拡大、テレワークや巣ごもりによる通信トラフィック増加によって、通信事業者の設備投資が堅調に推移いたしました。一方で、OCTシステムが関連する半導体製造設備市場では、需要に回復が見られますが、シリコンウエハの製造設備投資は停滞した状態が継続しています。

当社グループでは、新型コロナウイルスの感染拡大による顧客訪問自粛や展示会の中止に対応するため、SNSの活用、オンラインマーケティングの強化、配信するコンテンツの充実を行ってまいりました。海外の生産委託工場への渡航制限に対しては、生産ラインの管理をオンラインで行い、生産体制の維持に努めています。

当第3四半期における売上高は、5,749百万円(前第3四半期比20.0%増)となりました。上期においては、製造現場向け光学特性検査装置(Swept Test System。以下「STS」)及び眼科医療機器(光学式眼内寸法測定装置。以下「ARGOS®」)の販売が好調に推移しました。第3四半期連結会計期間(2020年10月1日から2020年12月31日まで)においては、中国向けSTSの販売が一段落したこと、ARGOS®が新型コロナウイルス感染症の影響で販売が低調だったことから、それぞれ減速に転じております。

大幅な売上増加の一方で、販売費及び一般管理費の増加は、65百万円(前年同期比4.4%増)に留まりました。販売・顧客サポート、製品開発分野の人員増強により人件費が増加しましたものの海外渡航の制限・往来自粛の影響で、旅費交通費が前年同期比で大幅に減少したことによるものです。その結果、営業利益は1,200百万円(前第3四半期比42.5%増)、経常利益は1,299百万円(前第3四半期比42.1%増)、投資有価証券評価損66百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は918百万円(前第3四半期比26.2%増)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

## ① 光部品関連事業

	(単位: 百万円)			
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比増減	
売上高	2,068	2,221	152	7.4%
営業利益	369	381	12	3.3%

当事業では、光伝送機器メーカーに対して光通信部品を提供しております。また、LCOS技術を利用した空間光変調器(SLM)を研究開発機関等に提供しております。

当第3四半期の売上高は2,221百万円(前第3四半期比7.4%増)となりました。2019年度下期の在庫調整から北米および日本向けで回復基調が継続し、光モニタ、光アッテネータ製品を中心に当社想定を上回りました。セグメント利益は381百万円と、前第3四半期のセグメント利益369百万円から3.3%増加しております。

## ② 光測定器関連事業

	(単位: 百万円)			
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比増減	
売上高	2,701	3,436	734	27.2%
営業利益	530	846	315	59.5%

当事業には(1)主に光通信用部品の製造または研究開発に使用する波長可変光源(以下「TSL」とその他測定器を提供する事業、(2)製造業向け及び医療向けにOCTシステムとOCT光源を提供する事業、(3)眼科で利用される眼内寸法測定装置を医療機器メーカーと一部医療機関向けに提供する事業が含まれております。

当第3四半期の売上高は3,436百万円(前第3四半期比27.2%増)となりました。主な要因は、STS、TSLの売上が上期に増加したこと、ARGOS®が2019年度下期よりALCON社向けに販売開始されていることによるものです。

前述の通り、中国向けのSTSの販売が上期で一段落したこと及びARGOS®が新型コロナウイルスの感染拡大の影響で販売が低調となっていることにより、第1・第2四半期連結会計期間に比して、第3四半期連結会計期間は減速しました。セグメント利益は846百万円となり、前第3四半期のセグメント利益530百万円に比べて59.5%増加しております。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末(11,007百万円)に比べて1,194百万円増加し、12,201百万円となりました。これは、現金及び預金が増加したことによるものであります。

### ② 負債

当第3四半期末の負債は、前連結会計年度末(1,895百万円)に比べて265百万円増加し、2,161百万円となりました。これは、仕入債務、賞与引当金が増加したことによるものであります。

### ③ 純資産

当第3四半期末の純資産は、前連結会計年度末(9,111百万円)に比べて928百万円増加し、10,040百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年7月31日に公表した数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照願います。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,862,740	3,901,640
受取手形及び売掛金	1,313,700	1,328,268
電子記録債権	78,789	72,005
有価証券	—	151,959
商品及び製品	405,142	415,791
仕掛品	347,358	322,017
原材料	265,683	348,840
その他	129,670	125,508
貸倒引当金	△6,108	△3,023
流動資産合計	5,396,978	6,663,008
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	1,270,862	1,230,568
機械装置及び運搬具(純額)	42,973	50,385
土地	1,592,577	1,592,577
リース資産(純額)	18,019	17,103
建設仮勘定	12,359	8,977
その他(純額)	404,888	440,180
有形固定資産合計	3,341,681	3,339,791
無形固定資産	20,430	16,083
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,050,171	2,014,357
長期貸付金	144,222	133,124
その他	54,163	40,950
貸倒引当金	—	△5,590
投資その他の資産合計	2,248,557	2,182,842
固定資産合計	5,610,669	5,538,717
資産合計	11,007,647	12,201,725

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	270,610	253,341
電子記録債務	314,828	474,427
未払法人税等	96,297	121,840
賞与引当金	43,212	197,668
役員賞与引当金	24,445	66,502
その他	516,058	377,458
流動負債合計	1,265,453	1,491,237
固定負債		
退職給付に係る負債	532,670	542,295
資産除去債務	13,023	13,248
その他	84,779	114,719
固定負債合計	630,474	670,262
負債合計	1,895,927	2,161,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	3,388,087	4,070,897
自己株式	△97,533	△97,606
株主資本合計	9,478,586	10,161,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△294,397	△49,382
為替換算調整勘定	△72,468	△71,715
その他の包括利益累計額合計	△366,866	△121,097
純資産合計	9,111,720	10,040,225
負債純資産合計	11,007,647	12,201,725

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	4,790,453	5,749,841
売上原価	2,452,192	2,987,603
売上総利益	2,338,260	2,762,237
販売費及び一般管理費	1,496,029	1,562,000
営業利益	842,231	1,200,237
営業外収益		
受取利息	84,254	69,725
受取配当金	4,603	5,403
為替差益	—	3,736
複合金融商品評価益	10,976	18,563
その他	24,715	29,696
営業外収益合計	124,550	127,125
営業外費用		
支払利息	10	239
為替差損	25,914	—
賃貸不動産関係費用	9,808	9,235
休止固定資産関係費用	15,528	17,454
その他	1,258	1,316
営業外費用合計	52,520	28,245
経常利益	914,262	1,299,117
特別利益		
固定資産売却益	121	—
投資有価証券売却益	81,823	—
特別利益合計	81,944	—
特別損失		
固定資産除却損	0	73
投資有価証券評価損	295	66,937
特別損失合計	295	67,011
税金等調整前四半期純利益	995,911	1,232,105
法人税等	268,389	314,085
四半期純利益	727,522	918,020
親会社株主に帰属する四半期純利益	727,522	918,020

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	727,522	918,020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,341	245,015
為替換算調整勘定	△15,523	753
その他の包括利益合計	42,817	245,768
四半期包括利益	770,339	1,163,789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	770,339	1,163,789
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する適用指針」第15項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,068,415	2,701,856	4,770,272	20,180	4,790,453
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,068,415	2,701,856	4,770,272	20,180	4,790,453
セグメント利益又は損失(△)	369,719	530,425	900,144	△57,912	842,231

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,221,341	3,436,170	5,657,511	92,329	5,749,841
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,221,341	3,436,170	5,657,511	92,329	5,749,841
セグメント利益又は損失(△)	381,905	846,117	1,228,022	△27,784	1,200,237

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。